

みどりの食料システム基盤農業技術のアジアモンスーン地域応用促進事業

【令和6年度予算概算決定額 100（100）百万円】

<対策のポイント>

気候変動緩和と持続的農業の実現に資する技術の実装を促進するため、アジアモンスーン地域で共有できる基盤農業技術情報の収集・分析・発信や、国立研究開発法人が有する国際的ネットワークを活用した各地での応用のための共同研究等を実施します。

<事業目標>

基盤農業技術や国際ルールメイキングに資する情報を国際会議やレポート等の方法により発信（10点） [令和7年度まで]

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. ネットワークを活用した共同研究による基盤農業技術の応用促進

60（45）百万円

国立研究開発法人が有する国際共同研究のためのネットワークを活用し、我が国の有望な基盤農業技術について、アジアモンスーン地域の各地で応用のための共同研究等を実施します。

2. 「みどりの戦略」に資する国際連携の体制整備と情報発信

40（55）百万円

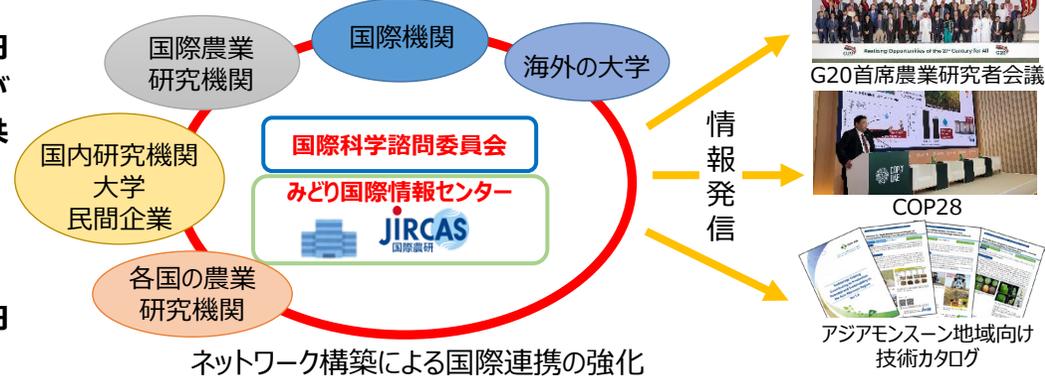
① 「国際科学諮問委員会」の活動推進

事業の方向性等について助言を受けるため、著名な研究者やアジアモンスーン地域各国の研究機関の長などを委員とした国際科学諮問委員会を開催します。

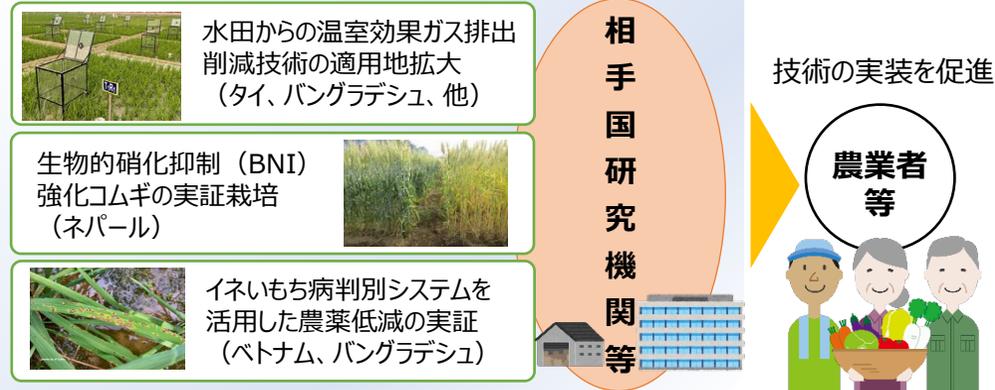
② アジアモンスーン地域の基盤農業技術の収集・分析と情報発信

国際農研に設置したみどりの食料システム国際情報センターが研究成果情報の収集・分析を行い、アジアモンスーン地域で共有できる基盤農業技術の情報を国際会議やレポート等により発信します。

「みどりの戦略」に資する国際連携の体制整備と情報発信



ネットワークを活用した共同研究による基盤農業技術の応用促進



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 農林水産技術会議事務局国際研究官室 (03-3502-7466)